



ICJLE 2024

日本語教育国際研究大会

Diversity & Expertise 多様性と専門性

2024年8月1日-3日

米国ウィスコンシン州マディソン市

協賛・出展のお願い(アップデート版 2/16/2024)

2024年日本語教育国際大会(ICJLE 2024)とは？

開催地: 米国ウィスコンシン州マディソン市

日程: 2024年8月1日～3日

形態: 対面学会(一部ハイブリッド)

参加人数見込み: 対面学会参加者500人・ハイブリッド100人

参加者見込み: 世界各地からの日本語教育関係者・学生

共同主催団体



全米日本語教育学会 (AATJ)



カナダ日本語教育振興会 (CAJLE)

共催



日本語教育グローバルネットワーク



ホームページ: <https://go.wisc.edu/icjle2024>

日本語教育国際研究大会

(International Conference on Japanese Language Education (ICJLE))

と

日本語教育グローバル・ネットワーク

Global Network for Japanese Language Education (GN)



日本語教育国際研究大会(ICJLE)とは

International Conference on Japanese Language Education (ICJLE)

世界各国の日本語教育分野の研究者、実践者、関連団体関連者、学生等が集まる日本語教育の分野では最も規模の大きな大会です。これまで日本、韓国、中国、米国、オーストラリア、台湾、インドネシア、イタリアで開催されてきました。ICJLEは「日本語教育グローバル・ネットワーク(GN)」の中核となす活動の一つとして位置づけられています。



日本語教育国際研究大会 (International Conference on Japanese Language Education (ICJLE))

と

日本語教育グローバル・ネットワーク Global Network for Japanese Language Education (GN)

日本語教育グローバル・ネットワーク(GN)とは Global Network for Japanese Language Education (GN)

日本語教育分野における関係者間の国際的な情報交流および連携を促進し、実践活動と学術研究の国際的発展と進行を図ることを目的として2009年に発足した国際的ネットワーク組織です。現在は12カ国・地域をそれぞれ代表する日本語教育の学会教師会等が加盟しています。



これまでの日本語教育国際研究大会(ICJLE)の歩み

- 2004年 日本語教育国際研究大会(日本・東京)
- 2006年 日本語教育国際研究大会(米国・ニューヨーク)
- 2008年 日本語教育国際研究大会(韓国・釜山)
- 2009年 日本語教育国際研究大会(オーストラリア・シドニー)
- 2010年 日本語教育国際研究大会(台湾・台北)
- 2011年 日本語教育国際研究大会(中国・天津)
- 2012年 日本語教育国際研究大会(日本・名古屋)
- 2014年 日本語教育国際研究大会(オーストラリア・シドニー)
- 2016年 日本語教育国際研究大会(インドネシア・バリ)
- 2018年 日本語教育国際研究大会(イタリア・ヴェネツィア)

過去ICJLEの参加者 国・地域別リスト

- 北アメリカ (米国, カナダ)
- ヨーロッパ諸国
- アジア (日本, 中国, 韓国, 台湾, インドネシア, ベトナム, タイ, フィリピン, マレーシア, 台湾等)
- オーストラリア、ニュージーランド

ICJLE 2024

日本語教育国際研究大会(アメリカ・マディソン)

ICJLE2024大会ホームページ: <https://go.wisc.edu/icjle2024>

ICJLE2024のテーマ：多様性と専門性

なぜ多様性と専門性？

- 世界各地の様々な人々が様々な機関・状況、目的、方法で日本語を教え・学んでいます。言語教育の現場は常に、政治・経済・社会・文化・環境・テクノロジーの変化を常に如実に反映しているといっても過言ではありません。
- この国際大会では、世界各地で日本語教育に従事する人たちが一堂に会し、私たちの直面する現状の多様性と、今後も変化し続けるであろう日本語教育の様相を再認識し、それに対応できる教育者に求められる資質・専門性を共に模索していきたいと思っています。



ICJLE2024:プログラムのハイライト

様々なイベントを準備し多角的にテーマに挑みます！

- **3つの基調講演**

1. パトリシア・ダフ氏 (ブリティッシュコロンビア大学教育学部教授)
2. 安座間喜治氏 (サリナス学区学校教育主任)
3. 竹森ジニー氏 (翻訳家)

- **2つのシンポジウム**

1. 「対面でのことばの学びの場に秘められた可能性とは？」
2. 「次世代の教育者を育てる」

- **約180の口頭発表・インタラクティブワークショップ**

- **約80 のポスター発表**

- **参加者の交流の場・レセプションとディナー**



学会開催地 : 米国ウィスコンシン州マディソン市

米国主要都市から直行便があるだけでなく、シカゴからも車で2時間半北に行ったところにあるアクセスしやすい米国中西部都市



学会開催地 : 米国ウィスコンシン州マディソン市

湖に囲まれ自然豊かで美しいウィスコンシン州の州都



学会開催地: ウィスコンシン大学マディソン校

- 1849年創立
- 米国での日本語教育の発展に大きく寄与した、中心的な大学の一つです。
- 北米でも数少ない日本語・日本文学の博士号・修士号のプログラムをもつ大学であり、特に日本語教育に力をいれてきたことで知られています。
- 科学技術日本語教育の先駆けであったことでも知られ、現在も人文・社会系のみならず、理科系の学生たちも多く日本語を学んでいます。



大会会場： ウィスコンシン大学マディソン校、メモリアル・ユニオン

湖岸に面した歴史ある建物で、開会式、基調講演から、シンポジウム、ワークショップ、論文発表、展示、大会懇親会ディナー等、学会の全ての活動がここで行われます。スポンサー・出展企業の展示テーブルは湖に面したテラスへアクセスできるお部屋に設けられ、参加者にも多く利用していただける場所になります(スライド27参照)。



開会式・基調講演・シンポジウム会場: シャノン・ホール

1,000人以上を収容可能のコンサートホール



レセプション・ディナー会場: グレート・ホール

ディナー会場としては約250人を収容可能。リラックスした雰囲気の中で
歓談し、ネットワーキングすることができます。



日本語教育と人材育成の重要性とICJLEのテーマ



ICJLEは日本語教育と人材育成の観点から
社会に貢献しています！

ICJLE2024のテーマ: 多様性と専門性

日本語教育

2021年現在、日本を含む141の国と地域で約400万人が日本語を学んでいます。教育機関数も2万弱あり、約11万人が日本語教育に携わっています。また、2020年のDuolingoの調査では日本語は世界で最も学習者が多い言語第5位(1位英語、2位スペイン語、3位フランス語、4位ドイツ語)となっています。*

* [国際交流機関2022年Press Release](#)・[文化庁\(令和3年資料\)](#)・[Duolingo Language Report 2022](#)より

グローバル人材育成

言語教育とは、単に文法や発音を教えることだけではなく、その言語の背景にある文化の理解を促すことでもあり、その言葉を話す人々と信頼関係を築き、より円滑なコミュニケーションが図れる人材を育てることにつながります。

グローバルな視点が欠かせない社会にあって、多様な背景をもつ他者を理解し、尊重する次世代を育てるために、私たち日本語教育者は日々努力を重ねています。

今現在、2024年日本語教育国際大会(ICJLE 2024)は 下記の団体にご支援いただいております。

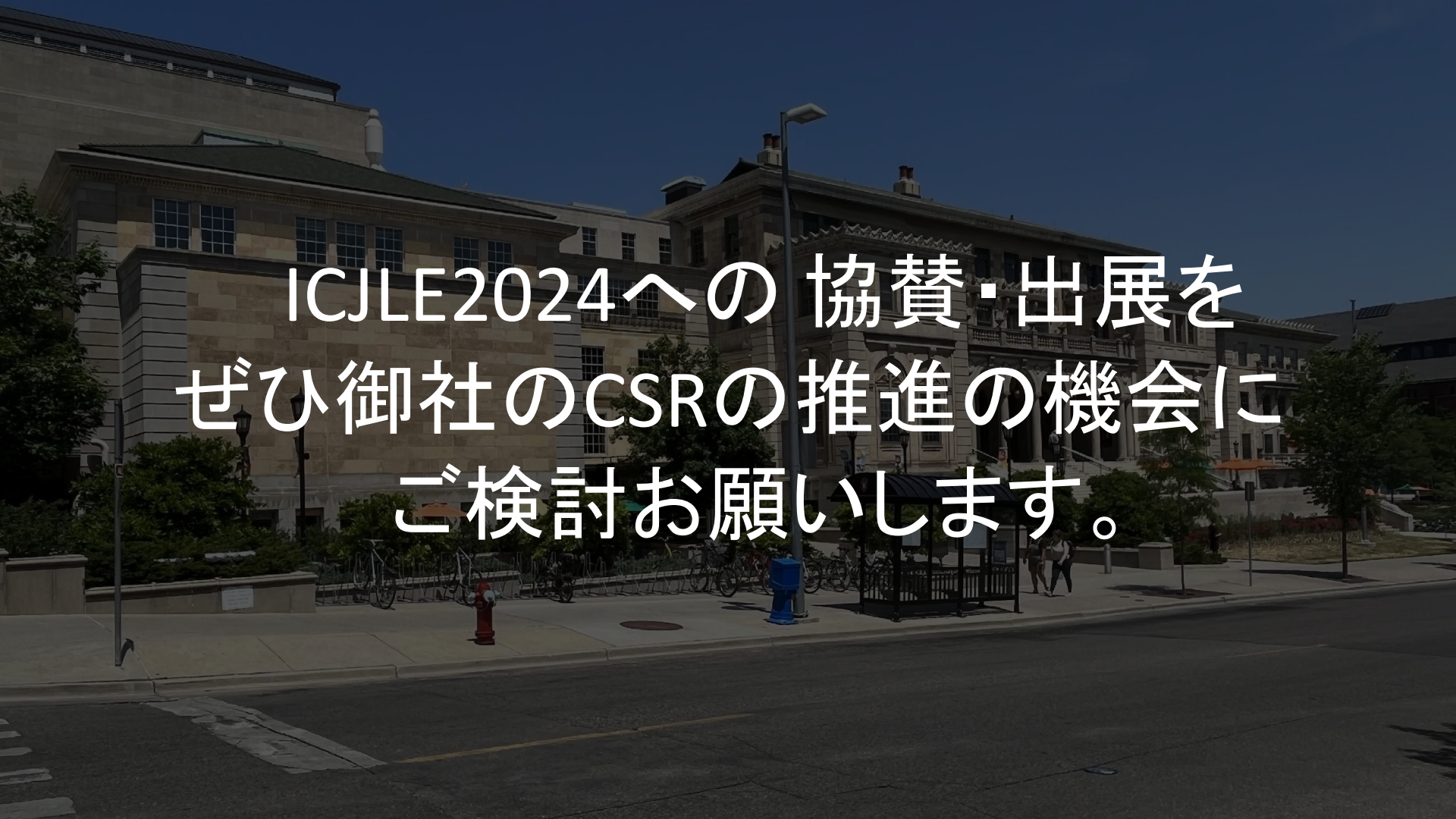
- 尚友倶楽部
- 国際交流基金*・ロサンゼルス日本文化センター
- 国際交流基金*・トロント日本文化センター
- 在シカゴ日本国総領事館
- ウィスコンシン大学マディソン校
東アジア研究センター
アジア言語文学学科
ランゲージインスティテュート
- 全米日本語教育学会 (AATJ)
- カナダ日本語教育振興会 (CAJLE)

*外務省関連団体



ホームページ: <https://go.wisc.edu/icjle2024>





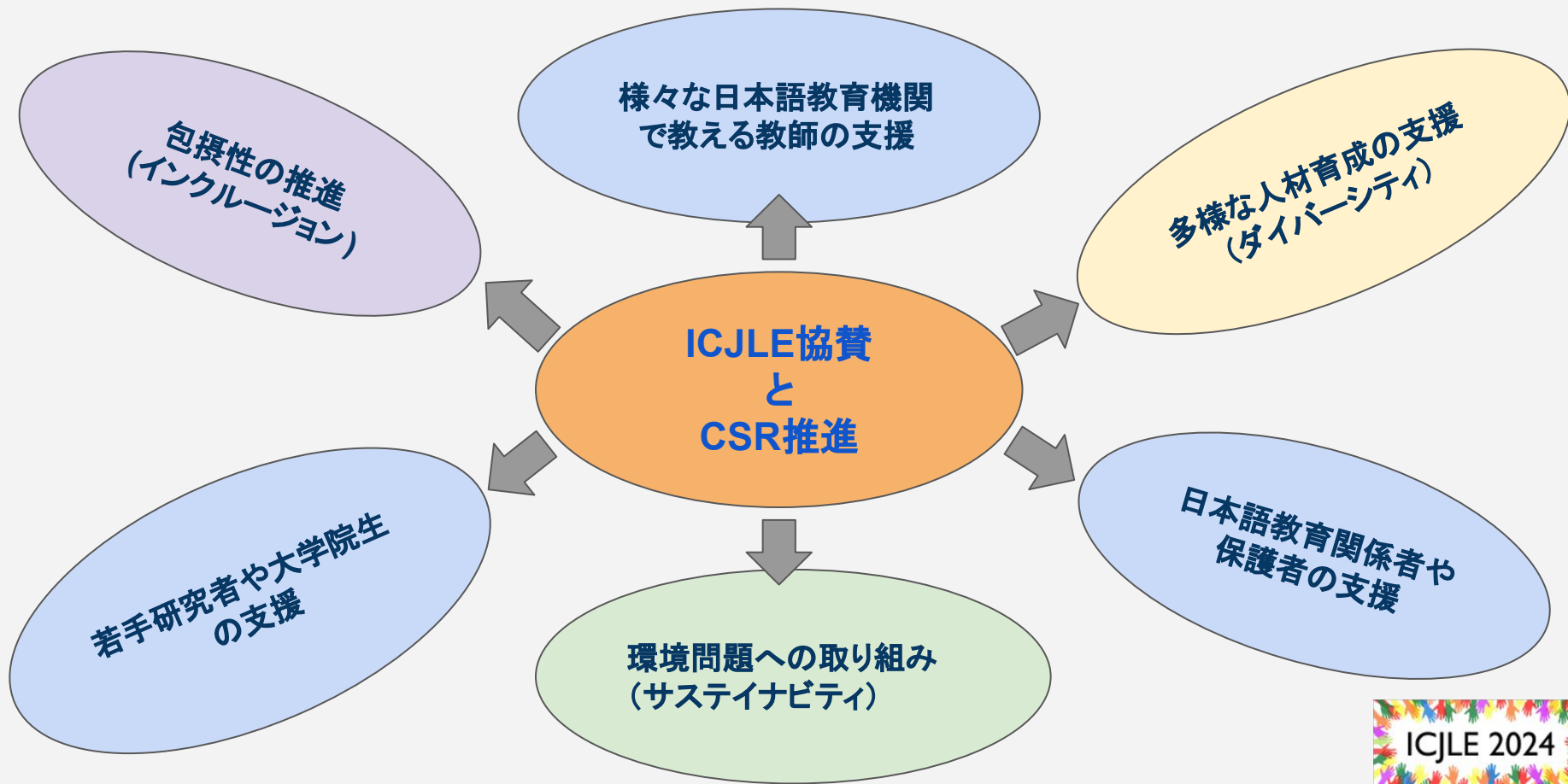
ICJLE2024への協賛・出展を
ぜひ御社のCSRの推進の機会に
ご検討お願いします。

ICJLE2024の協賛、出展することで！

ICJLE協賛

- 企業の知名度の強化
- 製品・サービス・技術等の紹介
- 潜在的顧客へのリーチ、ネットワーク
- グローバル人材の育成促進
- 企業の社会的責任(CRS)推進の強化

ICJLE2024への協賛、出展を企業社会的責任(CSR)推進の機会に！



ICJLE2024は以下のことに賛同し、推進しています！

包摂性 (インクルージョン)

オールジェンダートイレが設置された施設、車椅子でのアクセスが可能な等施設の利用により、様々なニーズに対応し、より多くの方に参加していただけるようにしています。

多様性 (ダイバーシティ)

シンポジウムやワークショップ、口頭発表やポスター発表などを行い、多角的に日本語教育現場での教育活動の支援を行い、様々な学習者をサポートできるようにしています。

公平性 (エクイティ)

幅広い日本語教育関係者に参加していただくため、初等教育者や大学院生の ICJLE への参加・旅費の補助(一部)及び学会登録費の割引設定行っています。

持続可能性 (サステナビリティ)

環境問題について考えられた施設を使用し、参加者にもリサイクルに積極的に参加を促し、ご支援をお願いします。



ICJLE2024と持続可能性(サステナビリティ) 大会施設の例

本学会の会場、また宿泊施設となるウィスコンシン大学マディソン校は精力的にサステナビリティへの取り組みを行っています。右はその一例です。

参考資料: [ウィスコンシン大学マディソン校ホームページ](#)

- **会場(メモリアルユニオン)**

2014年改修で、持続可能な機能を取り入れた(エネルギー効率の高い窓の設置、断熱材の追加、機会システムのアップデートなど) LEED(エネルギー環境デザインにおけるリーダーシップ)のシルバー評価を受けている会場

- **大会宿泊施設となる学生寮**

LEDライトの設置。過去5年で40%のライトがEDに変更。
屋上ソーラーパネルの設置(ゴードン寮)。
エネルギースターの電化製品の設置。従来とエネルギー約20%、水使用量を約35%削減。
飲料水充填ステーションの設置
リサイクルボックスの設置



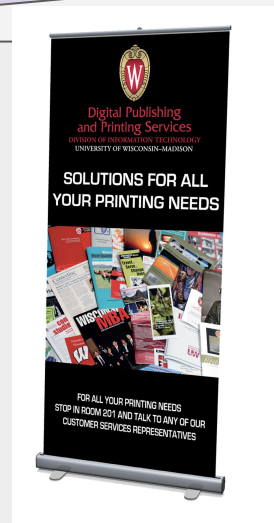
ICJLE2024 協賛 (スポンサーシップ) について

様々なスポンサーパッケージをご準備しております！

特典サンプル*

- 大会ホームページ掲載
- 展示テーブル
- 会場ポップアップスタンドへの会社ロゴ掲載
- 大会バッグへのロゴ掲載
- 大会への無料参加
- 大会ディナーへの無料参加

* サンプルの内容はスポンサーレベルによって異なります。(次ページ参照)
スポンサーに興味がある方、ご質問がある方はご連絡ください。



ポップアップスタンド イメージ



ICJLE 2024: スポンサーシップの内容 1

ダイヤモンド \$10,000	プラチナ \$8,000	ゴールド \$5000
大会参加ご優待、4名様まで	大会参加ご優待、3名様まで	大会参加ご優待、2名様まで
大会ディナーへのご招待 4名様まで	大会ディナーへのご招待 3名様まで	大会ディナーへのご招待 2名様まで

- ウェブサイト(スポンサーのページ)にスポンサーのお名前とロゴと会社のリンク
- 大会トートバッグにロゴの掲載
- 大会参加者へメールにてスポンサーのご紹介
- 大会開会式、閉会式で使用するスライドにスポンサーのお名前とロゴを掲載し、ご紹介

また、ご希望により以下のことも可能です。

- 大会時のイベントを1つ選んでスポンサーしていただくことも可能です。(例:レセプション, コーヒーブレイク, ワークショップのサポートなど) そのイベントでスポンサーのお名前とロゴの表示とアナウンス
- 展示会場 (Tripp Commons)にて展示スペース(テーブル)のご提供
- 大会ポップアップスタンドにスポンサーのお名前とロゴの掲載

ICJLE 2024: スポンサーシップの内容 2

<p style="text-align: center;">シルバー \$3,000</p>	<p style="text-align: center;">ブロンズ \$2,000</p>	<p style="text-align: center;">ICJLE フレンド \$1000</p>
<p>大会参加ご優待: 1名様</p>	<p>大会参加ご優待: 1名様</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ウェブサイト(スポンサーのページ)にスポンサーのお名前とロゴと会社のリンク
<p>大会ディナーへのご招待: 1名様</p>	<p>大会参加ご招待: 1名様</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 大会参加者へメールにてスポンサーのご紹介
<ul style="list-style-type: none"> ● 大会時のイベントを1つ選んでスポンサーしていただくことも可能です。(例:レセプション、コーヒーブレイク、ワークショップのサポート等) そのイベントでスポンサーのお名前とロゴの表示とアナウンス追加料金なし) <p>追加料金で以下のことも可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 展示会場 (Tripp Commons)にて展示スペース(テーブル)のご提供 (\$500) ● 大会ポップアップスタンドにスポンサーのお名前とロゴの掲載 (\$500) 	<p>追加料金で以下のことも可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大会時のイベントを1つ選んでスポンサーしていただくことも可能です。(例:レセプション、コーヒーブレイク、ワークショップのサポートなど) そのイベントでスポンサーのお名前とロゴの表示とアナウンス\$500) ● 展示会場 (Tripp Commons)にて展示スペース(テーブル)のご提供 (\$500) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大会開会式、閉会式で使用するスライドにスポンサーのお名前とロゴを掲載
<ul style="list-style-type: none"> ● ウェブサイト(スポンサーのページ)にスポンサーのお名前とロゴと会社のリンク ● 大会参加者へメールにてスポンサーのご紹介 ● 大会開会式、閉会式で使用するスライドにスポンサーのお名前とロゴを掲載 		

ICJLE2024 出展について

ご希望に合わせた出展パッケージをお選びいただけます！

パッケージの内容サンプル*

- 出展スペース(テーブル、椅子、その他の備品)
- 大会時 参加者向けのワークショップ開催
- 大会ウェブサイトへのワークショップ動画掲載
- 大会参加パスの発行

* サンプルの内容はパッケージによって異なります。(次ページ参照)
スポンサーに興味がある方、ご質問がある方はご連絡ください。



ICJLE2024 出展のご案内

内容	パッケージ1 (\$1000)	パッケージ2 (\$1200)	パッケージ3 (\$1500)
テーブル(6'x30")	1	1	2
椅子	2	2	4脚まで
大会参加パス ¹	2	2	2
ウェブサイトへの掲載	✓	✓	✓
参加者へEメールにてお知らせ	✓	✓	✓
電源		✓	✓
テーブルクロス		✓	✓

追加可能な備品

* モニター \$125 (一台) / 電源 \$100 / テーブルクロス \$100 / 椅子 \$50 (一脚) / テーブル \$500 (1台)
大会ディナーへの参加をご希望の場合は実費にて対応いたしますので、ご連絡ください。

大会参加者向けのセッション開催をご希望の場合

場 所: Founder Room (~~20~~16 人定員)
セッション: 30分 (\$200) または 90分 (\$500) のセッションからお選びいただけます。
日 時: 後日ご相談にて。

大会ウェブサイト動画掲載をご希望の場合

会 社 紹 介 (10分): \$200
ワークショップ (30分): \$300

大会2日目の午後セッションも可能: スライド32をご覧ください。

ICJLE2024 出展のご案内

大会開催地に来られない場合、動画での出展！（学会ウェブサイトは2024年末までの利用が可能）

内容	価格
ウェブサイトへの動画掲載	
1) 会社概要、ご紹介の動画	\$200
2) ワークショップの動画(30分)	\$300
参加者へEメールにてお知らせ	1)と2)に含まれる
動画掲載(現地出展無し)と大会参加をお考えの場合	
大会参加登録 ²	実費にて
大会ディナー ³	実費にて

(注)

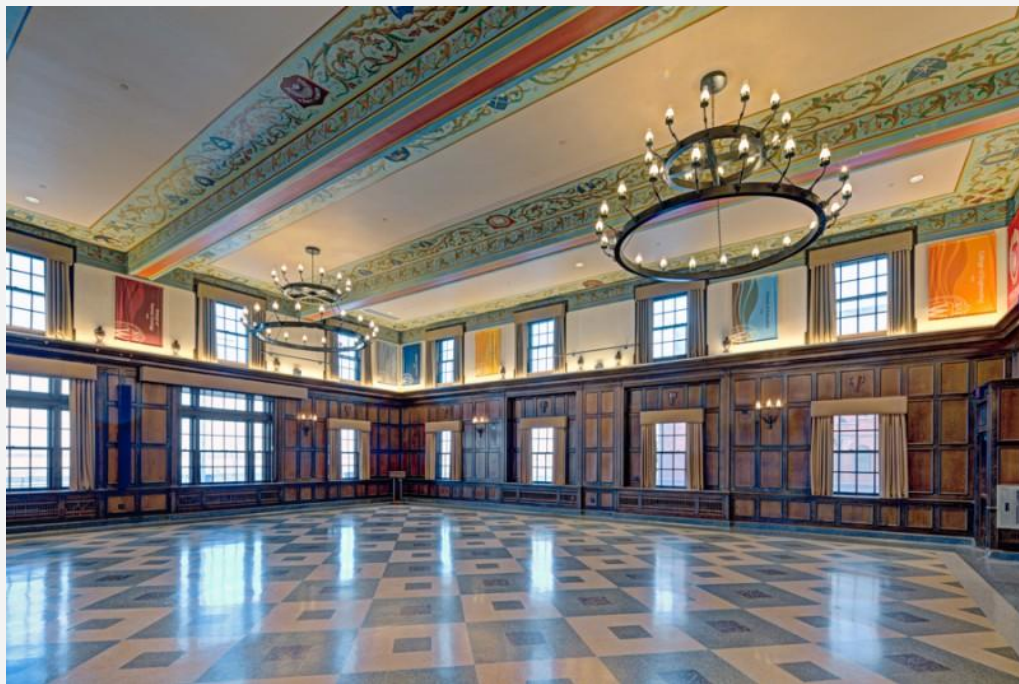
- 大会参加パスには食事、コーヒープレイク、大会レセプションが含まれます。大会参加パスの追加も可能です。大会参加パスの追加が必要な方はご連絡ください。
- 大会参加登録費には大会の全ての講演、発表、食事、コーヒープレイク、レセプションへの参加が含まれます。
- 大会ディナーへは参加人数の制限がありますので、まずご連絡ください。

* 荷物の搬入と搬出、また設営と撤収の日時等の詳細については後日お知らせいたします。

メールアドレスを含む参加者リストを出展者に提供致しません。これはプライバシーポリシーに反します。出展者に代わって私たちがEメールをお送りすることは可能です。

スポンサー / 出展企業展示会場: トリップ・コモンズの場所について

湖を臨むバルコニーにアクセスでき、1階のテラスとも通じているホール会場。ランチ配布場所が隣の部屋のため、多くの方が訪れる場所です。(注:ポスター展示場は別室で行われることになりました)



ポスター発表・スポンサー / 出展企業展示会場: トリップ・コモンズでの展示について



- 予想されるテーブルの数が多くなるため、ポスター展示は別会場です。
- 壁周りの中側にテーブルを配置予定。
- リフレッシュメントのスペースあり。テーブル・椅子あり。
- この部屋は施錠ができるため、展示物はそのまま会場に置いておくことができます。(1日の終わりに部屋に鍵をかけるので商品の運び出しなし)

スポンサー / 出展企業展示会場: トリップ・コモンズの施設・設営・その他について



- 出展セットアップ日時:7/31 8AM-5PM 可能
- 大学の無料Wi-Fi有:UW Net and EduRoamへのアクセス
- プリンターへのアクセス:ホテルや大学寮(少量の印刷は可能)、その他の印刷はキャンパスにあるStudent Printingで可能
- 提供されるテーブルのサイズ:6'x30' (182.88 cm x 914.4 cm.)

スポンサー・出展企業のワークショップ 3つのオプションについて

1. Founders Room (最大16名まで)

この部屋は終日利用可能です。詳細は次のスライドをご覧ください

* 学会発表スケジュールに合わせて30分 (\$200) または 90分 (\$500) 枠で開催可能。

2. 学会2日目の午後の部・休憩時間 (tentatively: 15:15 – 16:15 Break) :

2日目の午後に出展企業セッションが可能になりました。

会場: 学会発表の部屋 30分 (\$400)

3. ウェブサイトへの動画掲載

ウェブサイトへの動画掲載	
1) 会社概要、ご紹介の動画	\$200
2) ワークショップの動画 (30分)	\$300

出展企業の方々のための会議室： ファウンダーズ・ルーム

会議・ワークショップ等にご利用いただけるお部屋(大型Vモニター完備)も
ご準備しております。(定員16名)(大会のスケジュールに合わせ、終日利用可能)



その他 アップデート事項 (2/16/2024現在)

- 登録の追加について
 - 1テーブルにつき、2人まで追加登録が可能(追加登録費は学生登録料と同額。学会が近づくとお値段が上がりますので、お早めに。)
 - テーブルの予約・学会参加者の登録・お支払い 締め切り月末
 - テーブル予約・学会参加者登録→担当: 高見智子 (ttakami@sas.upenn.edu)
 - お支払い→AATJまで
- 販促グッズ、チラシについて
 - グッズやチラシ等は学会バッグに入れられない予定です。販売テーブルなどで配布ください。
- その他
 - ご相談・ご質問 高見 (ttakami@sas.upenn.edu) まで

お問い合わせ先

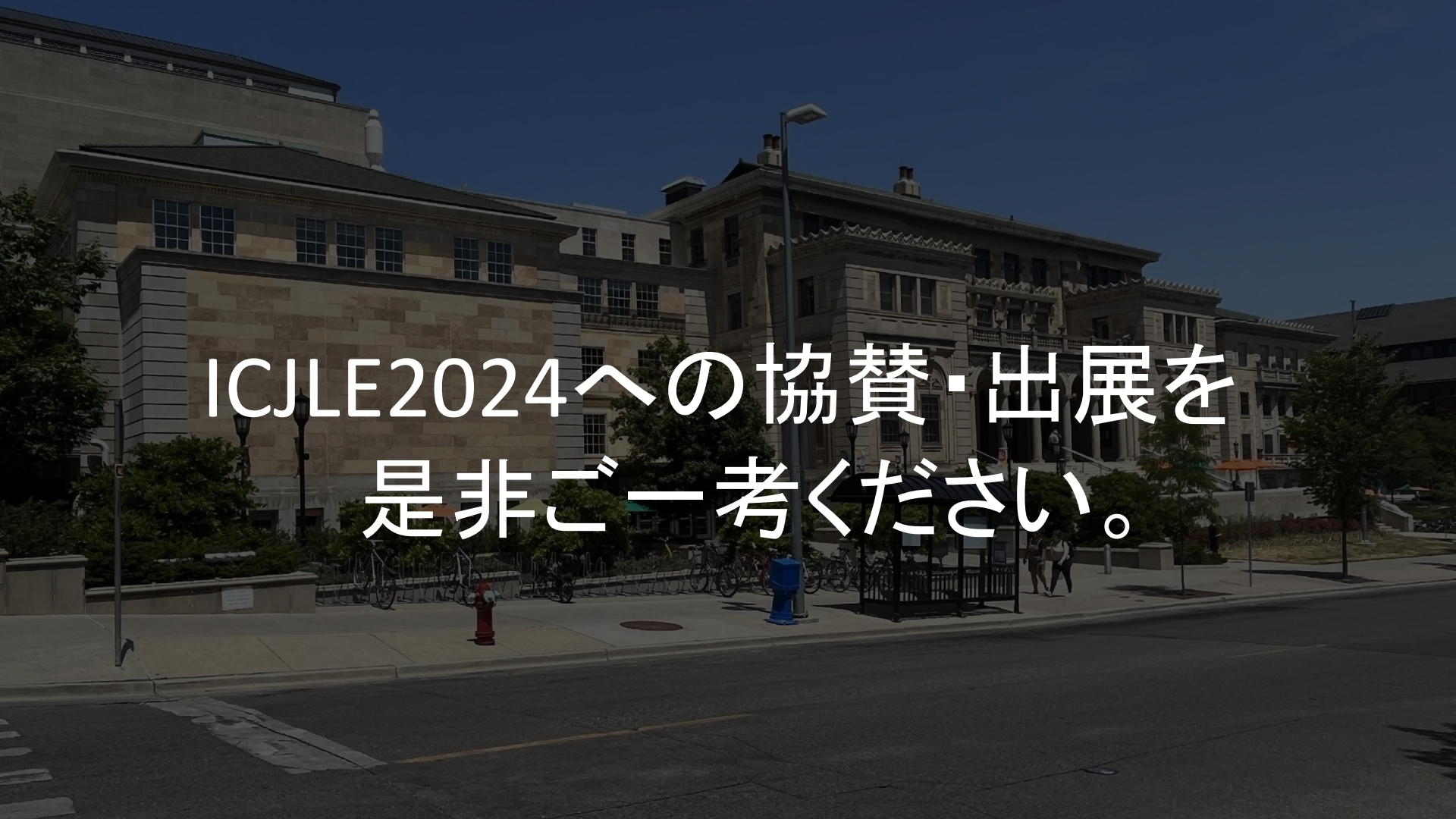
スポンサーパッケージ等についてご質問等ございましたら、ICJLE実行委員会担当者まで直接お問い合わせください。

- ICJLE 2024大会について
森 純子(大会実行委員長): jmori@wisc.edu
- スポンサー、出展、寄付の送金について
スーザン・シュミット(AATJ事務局長): susan.schmidt@colorado.edu
- スポンサー担当
札幌新吾(実行委員): satsutan@cod.edu
木村美香(実行委員): mkimura@uvic.ca
- 出展者担当
高見智子(実行委員): ttakami@sas.upenn.edu

ICJLE 2024 大会メールアドレス: icjle2024info@aatj.org

ICJLE 2024 大会ウェブページ: go.wisc.edu/icjle2024





ICJLE2024への協賛・出展を
是非ご一考ください。